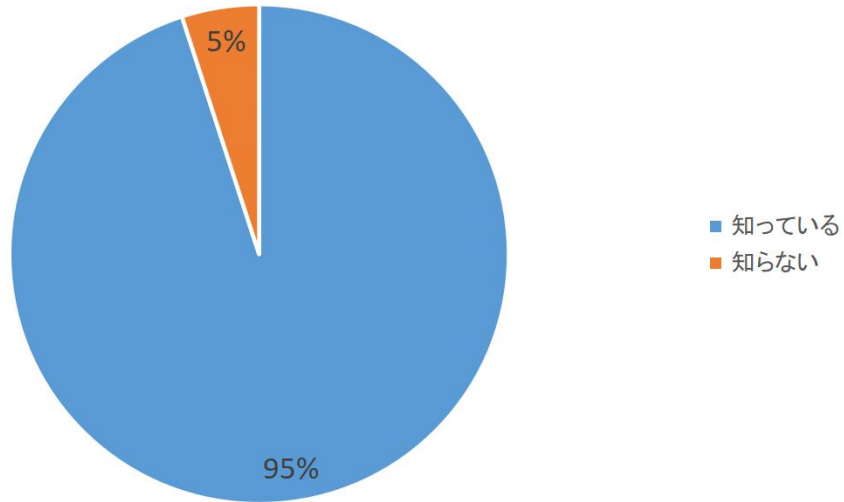


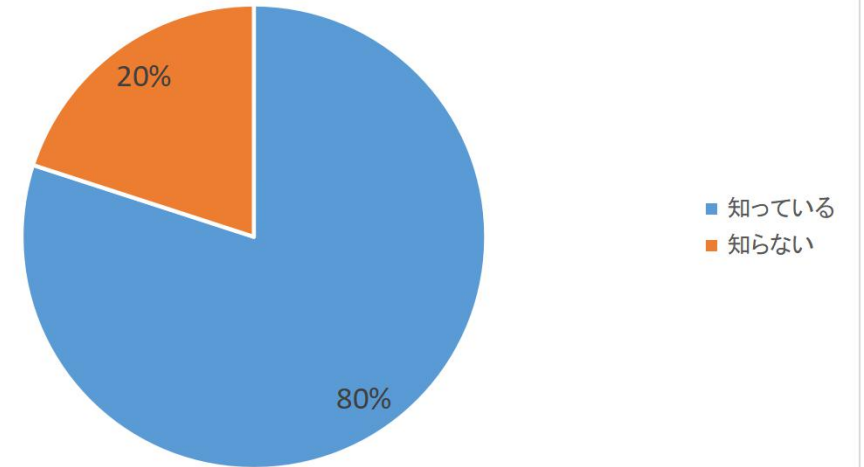
農福連携アンケート調査

～福祉事業所～

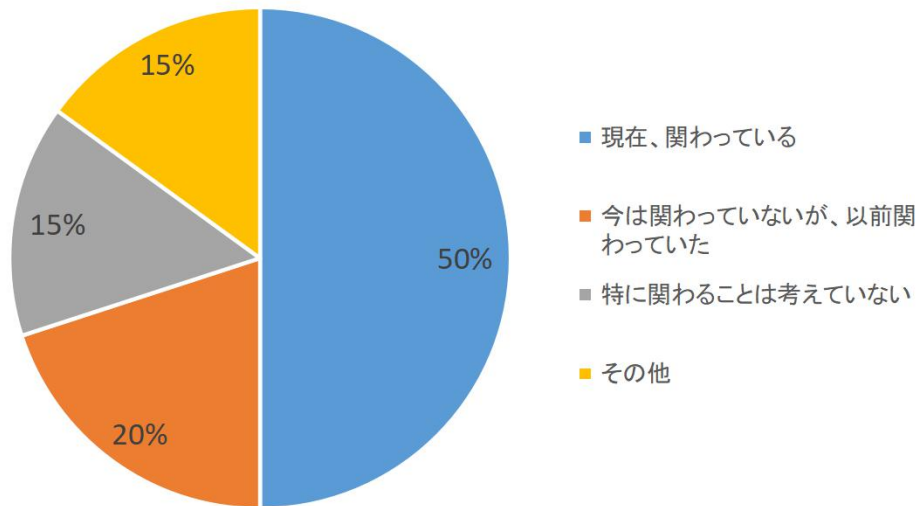
問1 「農福連携」という言葉を知っていますか？



問2 大村市で障がいのある人と一緒に農作業に取り組まれている農業者を知っていますか？



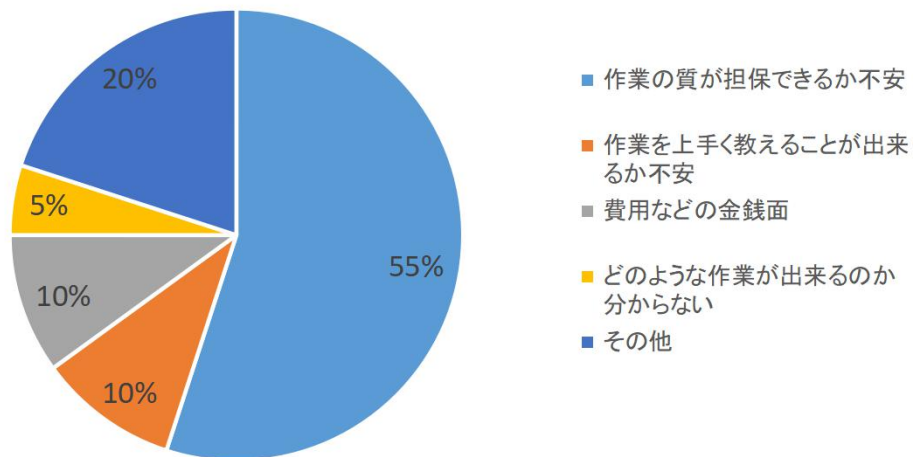
問3 作業を通じて農業者と関わったことはありますか？



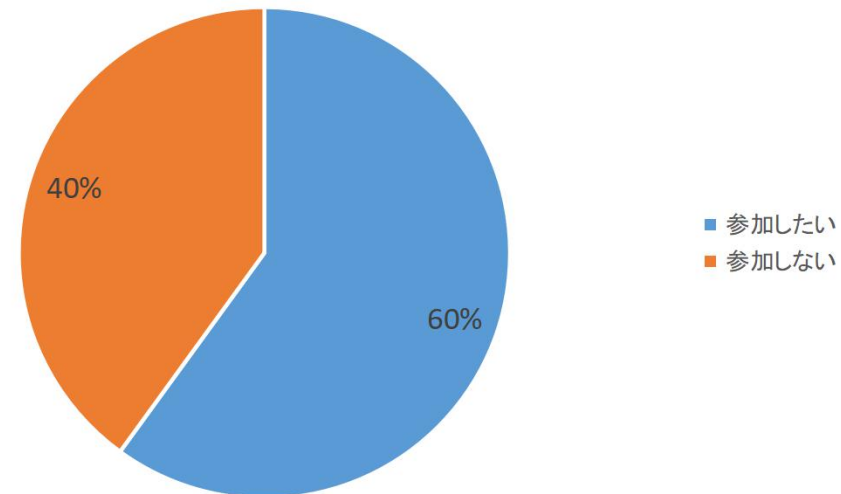
問3-2 どのような作業を行っていますか？行っていましたか？

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 野菜などの収穫 | <input type="checkbox"/> 荷物運搬 |
| <input type="checkbox"/> 作業後の片付け | <input type="checkbox"/> 洗浄作業 |
| <input type="checkbox"/> 植え付け | <input type="checkbox"/> 剪定作業 |
| <input type="checkbox"/> 雑草抜き | <input type="checkbox"/> ポット土入れ |
| <input type="checkbox"/> 袋詰め・箱詰め | <input type="checkbox"/> カーネーション脇芽採り |
| <input type="checkbox"/> 箱折 | |
| <input type="checkbox"/> 土づくり | |
| <input type="checkbox"/> 総菜などへの加工 | |
| <input type="checkbox"/> 出荷作業 | |

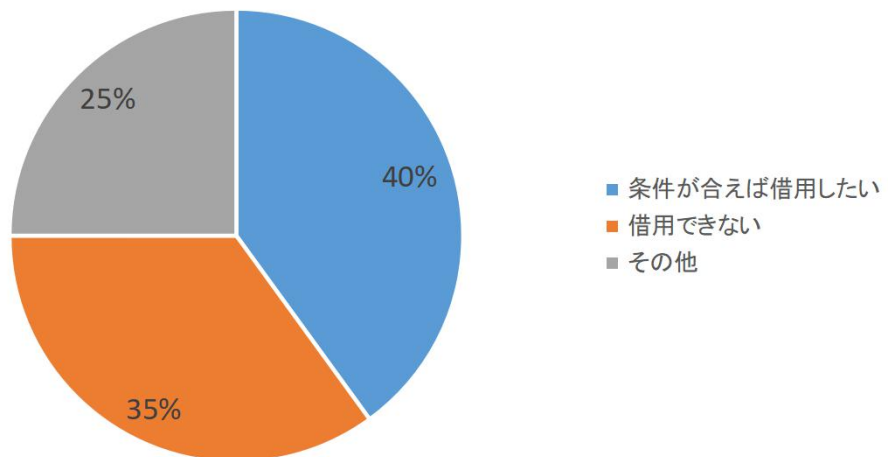
問4 農作業に取り組む際、どのようなことが分かりにくいですか？



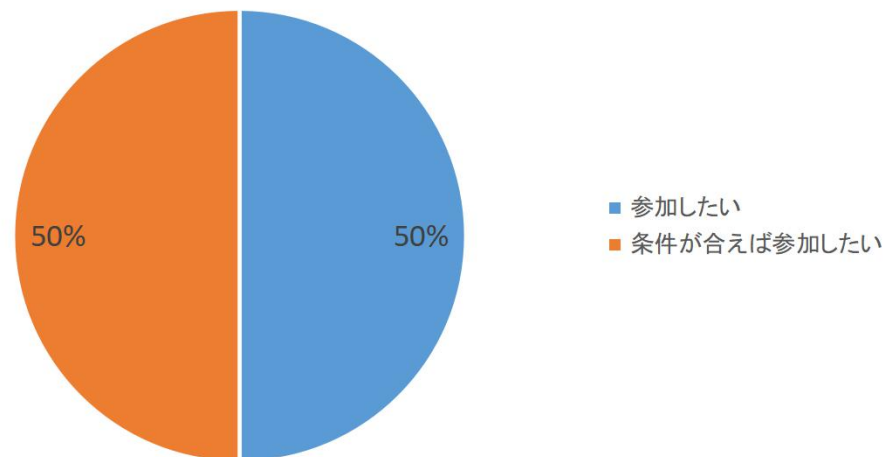
問5 圃場の視察があれば参加したいですか？



問6 農業者が所有している農地を障がい者施設等に貸与することがあれば借用したいですか？



問7 農福マルシェ等の販売イベントが開催された場合参加したいですか？



問7 農業と福祉(障がい者支援施設)が連携するうえで、ご意見があれば記入をお願いします

- 利用者さんと作業するうえで、体調管理が必須である。毎日状態が変わることもあり、休みが読めない時がある。外での作業の場合はトイレが心配。
- 農業はとても体力が必要な作業だと思いますが、当事業所の現時点での利用者さんの中に、農業をしたいという意欲のある方や体力のある方はいないというのが現状です。
- 農福連携に取り組むことで障がい者に配慮された作業環境の中で、個々の能力を発揮する機会が確保される。
- 農業は天候に左右されやすい職業だと思いますが、定着率はどのくらいあるのか？仕事として収入はどのくらいあるのか知りたい
- 農家ニーズを取りまとめる場所があると福祉事業で対応出来るか、すり合わせがしやすく取り組みやすくなるのでは？
- 施設側、農業側の情報交換の場が必要
- 農作業希望者がいないため施設外就労などの機会はないが、個別の生産品目が分かれば、商品加工を行う上で助かる。
- まだ農業分野で障がい者が戦力として働くことが出来る認識が無いと思われるし、認識する機会も少ないと思われるので、まずは県外の好事例を農業サイド、福祉サイドが一緒に聞ける(出来れば対面)研修等があればと思います。しかしながら、農業者の都合(仕事の時間帯)と合わせるのは難しいと思われるので、農業サイドの総会、各部会などの中で研修会等を実施されたいかがでしょうか？